

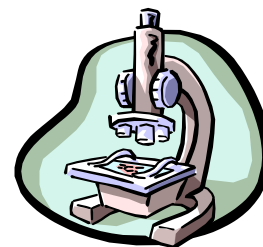
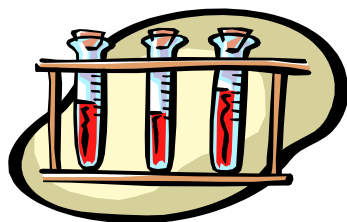
腎臓の検査について

腎臓の形状

腎臓は「そら豆」のような形をし、腰のやや上(背中寄り)に左右1つずつあり大人の握り拳よりやや小さめ(120~150g位)の臓器です。

腎臓の主な働き

- ・血液中の老廃物をろ過し、尿にして排泄する。
- ・血液中の水分や塩分(ナトリウム、カリウム、カルシウム等)のバランスを一定に保つ。
- ・ホルモンを分泌し、赤血球を増やす。
- ・ビタミンDを活生化し、骨を丈夫にする。
- ・血圧を適切にコントロールする。



腎臓の検査

尿の回数や量が増えた(または減った)、尿に濁りがないか等をお聴きします。また、体のむくみも腎臓病の特徴的な症状です。

腎臓病の多くはある程度進んでいても自覚症状が現れにくいいため、尿検査、血液検査が重要になります。また、必要に応じて超音波・シンチグラフィ等の検査や腎機能(クリアランス)検査(老廃物の排泄能を示す糸球体ろ過値を間接的にしらべる検査)等の検査もあります。

主な腎検査項目と参考正常値

尿定性検査	
比重 : 1,002~1,030	ウレターゼン : ±
PH : 5.0~8.0	ビリルビン : -
蛋白 : - ~ ±	亜硝酸塩 : -
糖 : - ~ ±	白血球反応 : -
ケトン体 : -	
潜血 : -	

血液検査	
総蛋白	: 6.7~8.3g/dl
アルブミン	: 4.0~5.0 g/dl
尿素窒素	: 6~20 mg/dl
クレアチニン	: 0.6~1.3 mg/dl

「多摩南ミニ通信」をご希望の方は面会受付にお申し出ください。